

メディアセンターによる企画展示<2017年度>

第30回 慶應義塾図書館貴重書展示会

インキュナブラの時代 —慶應義塾の西洋初期印刷本コレクションとその広がり—

内容：記念すべき30回目を迎えた今展示会では、慶應義塾の代表的な貴重書コレクションの一つであるインキュナブラ（15世紀に活字で印刷された西洋の初期印刷本）にスポットをあて、所蔵する50点余りのインキュナブラを一堂に展示した。あわせて活字印刷の技術革新と、写本文化から継承された印刷本独自の発展について紹介した。その他、参考資料としてミズノプリンティングミュージアム所蔵の活字鋳造機や、慶應義塾所蔵のグーテンベルク聖書のデジタル画像データから復元された活字なども展示した。会場内ではインキュナブラをめぐる研究紹介のライドショーや、「触れる展示」として複製本（ファクシミリ版）の展示、グーテンベルク聖書の透かし模様と鎖線を模した紙を使った折丁作成の体験コーナーなど、専門家から一般の方まで幅広く楽しめる構成となった。展示監修者によるギャラリートークや、学内教員による講演会はいずれも好評で、多数の来場者に技術の粋を尽くした活版印刷本の美しさを楽しんでもらうことができた。（期間中の来場者は1,459名）

主催：慶應義塾図書館 協賛：丸善雄松堂株式会社
 会期：2018年10月3日（水）～9日（火） 会場：丸善・丸の内本店4階ギャラリー
 ギャラリートーク：10月5日（金）18時～、8日（月・祝）14時～ 両日とも安形麻理（文学部准教授）
 講演会：10月6日（土）14時～「インキュナブラの装飾と挿絵」池田真弓（理工学部専任講師）
 10月7日（日）14時～「ダンテ『神曲』の数的宇宙」藤谷道夫（文学部教授）



ギャラリートーク（安形先生）



講演会（藤谷先生）



講演会（池田先生）



折丁作成体験コーナー

